

噴火湾に面する洞爺湖有珠山ジオパークには、海辺の環境を利用した公園やキャンプ場が多くあります。

海辺は、大地のでき方や特徴がわかる岩や砂のほか、水辺の生物観察や漂着物探しができ、大人も子どもも散策を楽しめる場所です。ここでは豊浦町の海辺の見どころを紹介します。



礼文華海岸 (れぶんげかいがん)

豊浦町にあるカムイチャシ史跡公園のすぐ近くにある「文学碑公園」の海側には、砂浜から突き出す大きな岩々があります。

近づいてみると、丸みのある石や細かく砕けた石がたくさん集まっているように見えます。これは海底で噴出したマグマが海水にふれて急に冷えたため、細かく砕けてしまった後、再び固まった溶岩で、海底で噴火が起こった証拠です。



カムイチャシ史跡公園と、文学碑公園には、大地の成り立ちを詳しく説明した解説看板が設置されていますので、興味のある方はぜひご覧ください。

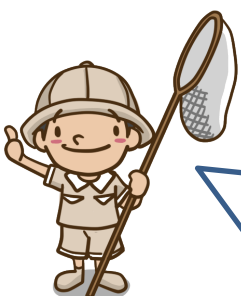
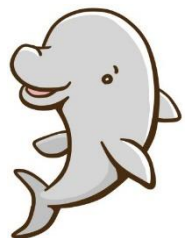
【ミニ実験紹介！】

砂浜を歩くと、黒い砂がうっすらと見えるかもしれません。ここに磁石を近づけると…？

⇒ 砂に含まれた砂鉄が取れるかも！（先に磁石をビニール袋に入れておくと、片付けが簡単です）

海をきれいに！

2021年からの10年は『持続可能な開発のための国連海洋科学の10年』とされ、世界各国が様々な海洋問題の解決に取り組んでいます。たくさんの恵みをもたらしてくれる海を守るため、遊びに行くときは「ゴミは持ち帰る」を徹底しましょう。



洞爺湖有珠山ジオパーク スマホ de スタンプラリー2022

洞爺湖有珠山ジオパークの見どころを巡って、賞品をもらおう！！

8/1～8/31までの期間として企画中です。詳細は「洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会」のHPをご覧ください。